

SY-RR3 ライズ・ロッキー専用 電源BOX

ご使用前にすべての説明文をよくお読みください。また、いつでも見ることができるよう保管してください。

| 仕様 | 入力 | | 出力 | | ヒューズ | 使用温度範囲 (車内温度) |
|--------|-------|-----------------|--------|---------------------|-----------------|------------------|
| | 電圧 | 定格電流 | 電圧 | 許容電流 | | |
| ソケット | DC12V | 最大7A (USB含む) | 約DC12V | 2口合計最大7A (USB含む) | 10A(交換可) | 0℃ +40℃ |
| USBポート | | 最大2.4A | 約DC5V | 2口合計 最大4.8A | 内蔵タイプ (交換不可) | |

※仕様に記載されている電圧・電流は接続機器の種類や状況により異なります。(常に最大値で動作しているわけではありません。)

特長

- ライズ・ロッキー(A200/A210系)の右ハンドル車のフロントコンソールに取り付ける増設ソケットです。
- 専用設計で、内装にピッタリフィットします。
- フロントコンソール内にあるアクセサリソケットにカープラグ部を挿し込んで電源を取ります。
- 機器に合わせて、最適な電流を供給して充電するUSB自動認識機能付きです。
- 本体は両面テープで貼り付けるだけの簡単装着です。

購入前にご確認ください。

●本製品はライズ・ロッキー(A200/A210系)の右ハンドル車専用です。※調査日(2020年7月現在)以降のマイナーチェンジ車には適合しない場合があります。●充電する際に必要なUSB変換コードは同梱されていません。接続機器に対応したUSB変換コードが必要です。(要別途購入)●コンソールトレイ周囲に追加オプション(お好み充電やコンソールトレイ等)が装着されている車両へは取り付けできません。

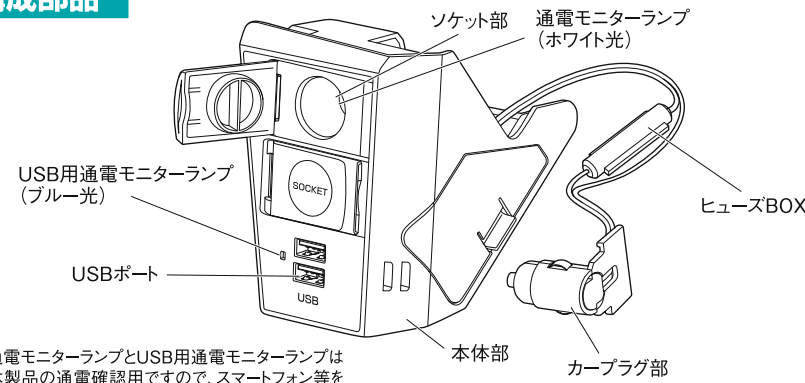
USB充電について この文を必ずお読みになり、ご了承の上お買い求めください。

●USBポートは、給電・充電専用です。●純正コードを使用しないと不適合や充電不良・発熱の原因となります。●本製品はすべての接続機器に適合するものではありません。接続機器の取扱説明書にある接続に関する事項を確認してください。●接続機器のOSのバージョンアップにより充電ができなくなる場合があります。●本製品に次のものを接続しないでください。【USBメモリ/USBハブ/パソコン/医療機器/ポット等の加熱機器】●機種によっては充電しながら一部の機能が使用できない場合があります。●本製品で充電できる電池はリチウムイオン電池のみです。ニッケル水素・ニッカド電池を使用している製品には使用しないでください。●USB側のヒューズは内蔵タイプです。ヒューズが切れるとUSBポートは使用できなくなります。なお、ヒューズは交換できません。●本製品を接続した状態で、非接触IC機能を使用しないでください。●車のエンジンを切った後(ACCもOFF)は、速やかに接続機器を取りはずしてください。



※装着写真はライズです。

構成部品



※通電モニターランプとUSB用通電モニターランプは本製品の通電確認用ですので、スマートフォン等を充電していない時でも点灯しています。

警告 この警告文を必ずお読みになり、ご了承の上お買い求めください。

●本製品ではシガーライターは使用できません。●使用される電装品等の最大電流値(アンペア数)を確認し、本製品の最大許容出力電流(7A)を超えないことを確認してください。最大許容出力電流を超えて使用すると、発熱・発火等の原因となり大変危険です。●心臓ペースメーカーや医療機器等を使用している近くでは、本製品を使用しないでください。

注意 この注意文を必ずお読みになり、ご了承の上お買い求めください。

●運転操作や視界・安全装置の動作・効果の妨げになる場所へ本製品を取り付けしないでください。●本製品と車のスマートキーとは50cm以上離してください。電波が干渉し、スマートキーを認識しない場合があります。●取付部分が多少変色したり、取付跡が残ったりする場合や、日焼けによる周囲との色の差が出る場合があります。●本製品取り付けの際、内装にすり傷等が付く場合があります。●本製品使用により重載機器に電波障害やノイズが発生する場合があります。●本製品の使用による接続機器(スマートフォン等)の破損、内部および接続されたメモリーデータ破損や消失に関して、当社は一切の責任を負いかねます。●本製品の使用・取り付け、分解・改造・加工等によって生じた事故、車両および本製品の破損・故障・損害について、当社は一切の責任を負いかねます。●本製品の取り付け・取りはずしはカーディーラーまたはカー用品専門店等へ依頼した場合、工賃・その他の費用の請求はお受けできません。また万、本製品の不具合発生等で取り付け・取りはずし等が必要になった場合も同様です。●LEDの交換はできません。●LEDの明るさ・色目には多少バラツキがあります。

※本製品は当社のオリジナル汎用品であり、ライセンス商品ではありません。※記載されている会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。THIS PRODUCT WAS DESIGNED BY TSUCHIYA YAC CO.,LTD.JAPAN. MADE IN CHINA この製品は日本国内で企画され、中国で製造されたものです。この製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。パッケージに使用されている写真はイメージです。

SY-RR3 ライズ・ロッキー専用 電源BOX 取扱説明書

U-0714

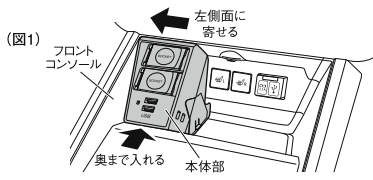
※本製品および電装品・接続機器の取り付け・取りはずし・操作は、必ず安全な場所に停車して行なってください。※取付作業は常温で行なってください。炎天下や極端な低温時には行わないでください。

車両への取付・取りはずし方法

※本製品の装着の際は、安全のために、必ず電装品・接続機器をはずし、アクセサリソケットに通電していない状態で行なってください。

取付方法

1 内装に傷を付けないように本体部をフロントコンソールにあてがい、取付場所を確認します。(図1)

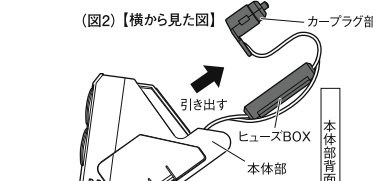


注意
●コードが本体部とフロントコンソールの間に挟まらないように、取付場所を確認してください。

2 車のエンジンを切った状態(ACCもOFF)で、取付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等を市販のクリーナー等できれいに拭き取り(脱脂作業)、アクセサリソケット内をよく掃除します。

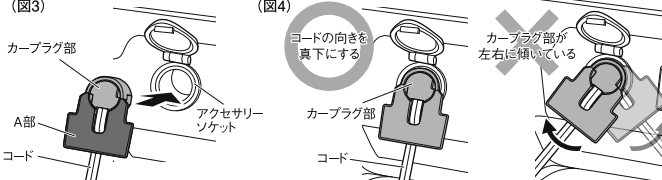
注意
●アクセサリソケット内が汚れていると、接触不良の原因となり、発熱・発火等のおそれがありますので、よく掃除してからカープラグ部を挿し込んでください。

3 カープラグ部とヒューズBOXを本体部背面から引き出します。(図2)



4 カープラグ部(A部・コード)の向きに気をつけながら、カープラグ部のコードが下向きになるようにアクセサリソケットの奥までしっかりと挿し込みます。(図3-図4)

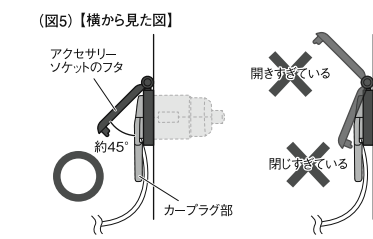
注意
●カープラグ部が傾いていると、本製品を取り付けることができません。(図4)
●カープラグ部の挿し込みが不十分の場合、アクセサリソケットのフタが干渉し、本製品を取り付けることができません。
●確実に押し込まれていないと接触不良やカープラグ部が溶解するおそれがあります。
●カープラグ部をアクセサリソケットに挿し込んだまま回転させないでください。破損するおそれがあります。



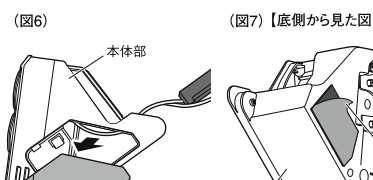
5 車のエンジンをかけ、通電モニターランプ(ホワイト光)とUSB用通電モニターランプ(ブルー光)が点灯していることを確認します(図14)。点灯確認後、接続機器の使用法を参照してスマートフォン/携帯電話等の接続動作確認をしてから、必ずエンジンを切ってください(ACCもOFF)。

6 アクセサリソケットのフタを目安として約45°の位置になるまで閉じます。(図5)

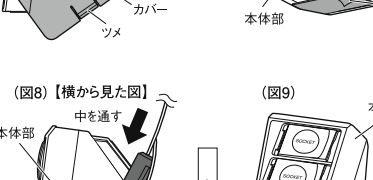
注意
●約45°の位置より閉じすぎても、開きすぎてもアクセサリソケットのフタが干渉し、本製品を取り付けることができません。(図5)



7 本体部側面のカバーのツメを押し取りはずしてから(図6)、本体部の両面テープ剥離紙(2箇所)をはがします。(図7)

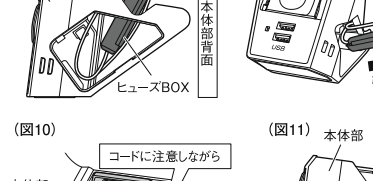


8 両面テープがフロントコンソールに貼り付かないように注意しながら、内装に傷を付けないようにヒューズBOXを本体部背面から本体部の中を通して(図8)、図9のように本体部側面から引き出します。



9 本体部を1で確認した取付場所に一度しっかりと貼り付けます。コードをフロントコンソールと本体部の間に挟まないように注意しながら、両面テープ部分をしっかりと押しつけてください。(図10)

注意
●貼り付けの際、本製品に無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。
●両面テープの粘着面を手を触れたり、ホコリ等を付けないよう注意してください。
●両面テープの粘着面は剥がさず、両面テープ部分をしっかりと押しつけてください。
●両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは本製品に強い力を加えたり、使用しないでください。



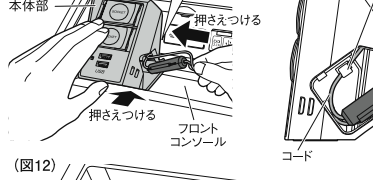
10 コードを本体部の中にあるフック部に引っ掛け、ヒューズBOXを本体部の中に入れます(図11)。7で取りはずした本体部側面のカバーを取り付けます。

注意
●コードを引っ張ったり、コードが挟まって断線したりしないように取り付けてください。

取りはずし方法

●本体部の両面テープをはがして車両から取りはずし、カープラグ部をアクセサリソケットから抜きます。カープラグ部は落下防止のため、固めの設計になっています。カープラグ部をアクセサリソケットから抜く際は、コードを持たずにカープラグ部のA部を持って、指でアクセサリソケットを押しさえながら徐々に抜いてください。(図12)

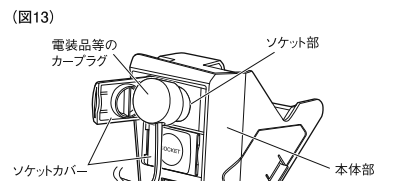
注意
●本製品を取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、市販のノリはがし剤を使用してください。
●貼付面を傷める場合があります。
●取りはずす際、カープラグ部が熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。



ソケット部について

ソケット部の使用方法

●ソケットカバーを開いて、ソケット部に電装品等のカープラグを挿し込んで使用します。(図13)
※ソケットカバーは軟質素材です。無理に引っ張ったり、ねじったりすると破損の原因となりますので注意してください。



注意
●電装品等のカープラグを挿し込む際に、車のエンジンを切った状態(ACCもOFF)で、ソケット部内側をよく掃除してください。汚れていると、発熱・発火等のおそれがあります。大変危険です。

電装品等の取りはずし方法

●必ず本体部を押しさえながら電装品等のカープラグをしっかりと持ち、徐々に抜いてください。(図13)

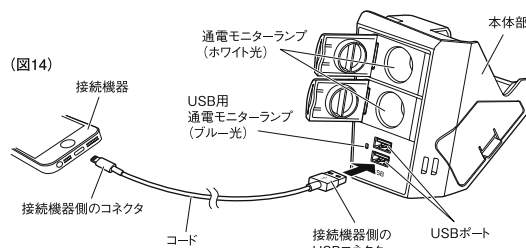
注意
●本体部を押しさえず電装品等のカープラグのみを抜くと、本製品のはがれや破損の原因となります。
●取りはずす際、カープラグが熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

USB充電について

接続機器の使用法

●接続機器側のUSBコネクタをUSBポートへ接続します。(図14)

※USBコネクタには挿し込む向きがあります。無理矢理押し込まず、コネクタの向きを合わせて挿し込んでください。



注意
●USBコネクタによっては挿し込みにくい場合があります。ゆっくりと確認しながら挿し込んでください。
●USBポートにUSBコネクタを挿し込んでいる時にUSBコネクタに無理な力を加えないでください。
●USBコネクタは奥までしっかりと挿し込んでください。無理に挿し込んだり、引き抜いたり、傾ける等の挿し込み不良があるとメモリーデータ破損・消失や故障の原因となります。
●車のエンジンを切った後(ACCもOFF)は、速やかに接続機器を取りはずしてください。

接続機器の取りはずし方法

●接続機器側のUSBコネクタをUSBポートから抜いてください。(図14)

※USBポートは接触不良防止のため、固めの設計になっています。USBコネクタを強く振ると、コードを保持したUSBコネクタを持ち、必ず本体部を押しさえながらUSBコネクタをまっすぐ抜いてください。

注意
●本体部を押しさえず接続機器側のUSBコネクタのみを抜くと、本製品のはがれや接続機器破損の原因となります。
●取りはずす際、USBコネクタが熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

USBで給電・充電する際の注意

●連続使用時間が長い場合や充電条件により、本製品内蔵の保護回路が作動し、充電が止まったり(USB用通電モニターランプが消える)、断続的な動作になる(USB用通電モニターランプが点滅する)場合があります。回路保護のためであり故障ではありません。そのような場合は、一旦接続機器を取りはずし、時間をあけて使用してください。●一部の機種では電池残量がゼロの状態では充電できない場合があります。純正の充電器(家庭用AC)で5-10分程度充電してから使用してください。●充電時間および充電後の使用時間は、機種・電池の仕様・状態・使用環境によって異なります。
●充電中に接続機器を使用すると充電時間が長くなります。●機種によっては充電しなくても接続機器側の充電レベルが表示しない・変化しない・満充電にならない場合があります。●本製品の連続使用は2時間までしてください。充電される接続機器の電池パック寿命の低下につながるおそれがあります。また、USBコードの抜き差しによる接続機器の破損等の原因となります。●接続機器の充電完了表示に関しても、接続機器に付属されている取扱説明書を確認してください。●接続機器の電池パックが古くなっていたり、故障している場合は充電できません。新しい電池パックへの交換をおすすめします。●30分以下の短時間の充電では電池表示レベルが上がらない場合があります。●本製品・接続機器・電池パックが高熱になった場合や発煙・ショートがあった場合には直ちに使用をおやめください。
●車のエンジンを切った後(ACCもOFF)は、速やかに接続機器を取りはずしてください。

通電モニターランプ/USB用通電モニターランプについて

●本製品の通電モニターランプ/USB用通電モニターランプが点灯した場合は、直ちに本製品から接続機器を取りはずしてください。接続機器のショート・故障等の発生によるヒューズ切れや、最大許容出力電流を超えている可能性があります。接続機器を取りはずした後に、通電モニターランプ/USB用通電モニターランプが再度点灯した時は、本製品のヒューズ切れや故障ではなく、接続機器のショートや故障等が発生している場合があります。

警告 ご使用前に必ずお読みください。

●運転操作やエアバッグ等の作動に支障のないよう使用してください。●異常・発熱・発煙・発火等の症状がみられた場合は、直ちに本製品を取りはずし、使用をおやめください。●タバコの火等、火気を近づけないでください。火災の原因となります。●走行中、運転者は本製品の操作および電装品・接続機器等の脱着・操作はしないでください。事故の原因となります。

注意 ご使用前に必ずお読みください。

●用途以外の目的で使用しないでください。●本製品に強い衝撃を与えないでください。●本製品を使用する際には車のバッテリー保護のため必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●本製品のUSBポート・ソケット部に、電装品・接続機器等のUSBコネクタやカープラグ以外の物を押し込まないでください。●本製品の使用により、本体部・USBポート・ソケット部に傷が付く場合があります。●本製品は金属部分がある場合があります。使用の際はご注意ください。●本製品には鉛蓄電池が使用されています。●本製品は使用状況や経年変化により、変色・劣化等が発生する場合があります。●使用温度範囲外では使用しないでください。●本製品が発する光を直視したり、運転者や車外に向けたりしないでください。●濡れた手での操作や水分がかかるような状況では絶対に使用しないでください。●カープラグ部をアクセサリソケットに挿し込んだまま回転させないでください。●コードに負荷をかける・根元を回す・引っ張る・束ねる・重いものをのせる・強く押す等の行為をしないでください。●本製品の分解・改造・加工等は絶対におやめください。破損・故障・感電・ショートの原因となります。●ソケット側のヒューズ交換時は、必ず指定のヒューズを使用してください。指定外のヒューズを使用すると、発熱・発火等の原因となります。ヒューズはヒューズBOXの中に入っています。交換方法は下記を参照してください。(図15)●USB側のヒューズは内蔵タイプです。ヒューズが切れるとUSBポートは使用できなくなります(本製品のUSB用通電モニターランプが点灯しない状態)。なお、USB側のヒューズは交換できません。●走行状況や道路・段差等の路上環境により、本製品・電装品等のカープラグや接続機器のコネクタがゆるみ、確実な通電が確保できなくなる場合があります。使用前に奥まで押し込まれているか確認してください。

【ヒューズの交換方法】

① ツメを押してカバーを取る。 ② ヒューズBOXを開き、中のヒューズを交換し、ヒューズBOXを元の位置に戻す。 ③ カバーを取り付ける際、コードを挟まないように注意する。

